

指名競争入札における委任状の記載について

原則、入札者は、指名通知を受けた本人となります。

ただし、委任状により第三者に委任した場合は代理人（受任者）による入札が可能となります。

ここでいう「委任状」とは、入札当日に対象案件の入札や見積に関するすべての権限を委任するもの（以下「入札当日の委任状」）を指します。

一方で、入札参加資格審査申請（指名願い）の際に、申請者が支店・営業所などの代表者に対して、見積・入札・契約・代金請求や受領などの権限を委任するために提出する委任状（以下「申請時の委任状」）があります。

申請時の委任状が提出されている場合、入札の指名通知は支店・営業所の代表者（＝実際の入札者）に届きます。そのため、その代表者本人が入札に参加する場合は、入札当日の委任状は必要ありません。

【例】「申請時の委任状」が、A社代表取締役（本店）からA社伊佐支店B支店長への委任となっている場合

①指名通知を受けたB支店長が入札者として入札する場合は、「入札当日の委任状」は不要。

②B支店の社員等の第三者Cが代理人として入札する場合は、委任者をB支店長、代理人（受任者）をCとする「入札当日の委任状」が必要。

1. 委任者

住所は、指名通知を受けた事業所の住所を記載すること。

商号又は名称は、指名通知を受けた事業所の商号（支店等名称含む）を記載すること。

代表者職・氏名は、指名通知を受けた本人の職名、氏名を記載すること。

押印は、入札参加資格審査申請時に届け出た使用印鑑を押印すること。

2. 代理人（受任者）

委任者から受任した代理人の**個人又は会社の住所**と氏名を記載すること。

件名は、指名通知書に記載してある工事名、件名のとおり記載すること。

押印は、代理人の個人の印鑑とすること。

本人確認のため、
運転免許証や名刺等を確認する場合があります。

代理人が入札する場合の記載例

委任状

代理人の個人又は会社の住所を記載

(住所) 鹿児島県〇〇市〇〇〇〇〇〇

今般都合により (氏名) 伊佐 太郎 を代理人と定め下記工事の入札及び見積に関する一切の権限を委任します。

伊佐太郎

代理人の個人印

記

1 工事名 〇〇〇〇工事

2 工事場所 伊佐市 〇〇 地内

令和 年 月 日

入札日

住所 鹿児島県〇〇市△△△△

商号又は名称 株式会社 ◆◆建設

代表者職・氏名 代表取締役 大口 次郎

建設印

契約担当者

伊佐市長 殿

様式第2号(第13条、第25条関係)

その1(工事用)

入札書

一金 123,456,789 円

工事名 〇〇〇〇工事

工事場所 伊佐市 〇〇 地内

上記のとおり入札します。

令和 年 月 日

入札日

契約担当者

伊佐市長 様

住所 鹿児島県〇〇市△△△△

会社名 株式会社 ◆◆建設

氏名 代表取締役 大口 次郎

代理人住所 鹿児島県〇〇市〇〇〇〇〇〇

氏名 伊佐 太郎

伊佐太郎

代理人の個人印
※委任状と同一

会社印不要

注 入札(見積)金額は、取引に係る消費税及び地方消費税の金額を含まないものとする。

年 月 日 上記金額に取引に係る消費税及び地方消費税が含まれた金額に相当する金額で落札(随意契約の相手方)決定通知 印

落札された場合は代理人の押印いただきます。